

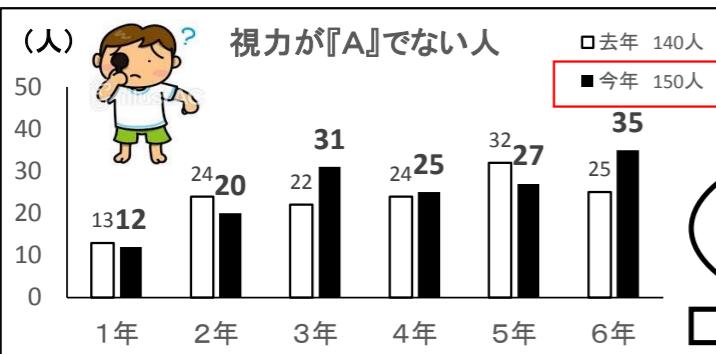
ちるどれん

～元気いっぱいの子どもたちに～



京都市立大塚小学校
ほけんだより
R2・7・17

視力検査の結果 ～去年と比べて…～



休校中、なかなか外遊びができない不自由さがありました。どうしても家の中で過ごすことが長くなるため、ゲームやタブレット類を見る時間も増えてしまったかもしれませんね。

勉強したり情報を集めたりするには便利な道具です。正しい姿勢と適度な時間を守って、健康を守る使い方をしましょう。

色々な視点からの分析は必要かもしれません、検査中、昨年度の春の検査に比べて、視力低下の子どもが少し多く感じました。



どれくらい
見ますか？



どんな姿勢で
見ますか？

こっちは近くに
ピント合わせ



寝ころんで見ると片方だけ視力が落ちることも…

見ようとする物とのきよりが、右目と左目で違ってくるので、目にかかる負担が左右で変わり、近くでピント合わせをしていた側の視力が下がってしまうことがあります。

いつもこっちだけ近く
なるから疲れるよ…



視力が以前より落ちていた場合は、一度再検査をしています。再検査でも判別しにくかった時は、『結果のお知らせ』をお渡しし受診をお勧めします。コロナの影響で、例年と違う生活様式で過ごすことが多いため目への負担を考えて、お勧めさせていただきました。目を細めたり近寄ったりして見えにくそうにされしていましたら一度眼科医さんで診てもらわれますようお願いします。



感染予防と熱中症予防

毎日たくさんの子ども達が元気に活動する学校。教室だけでなく、廊下側も十分な換気を心がけています。



エアコンの冷気や暖気が効率よくいきわたるよう、扇風機が設置されました。一年中がんばってもらいます。

ただ、扇風機での換気はできないので、冷房中でも窓は開けておかないといけません。温度を上げないように、空気を入れかわるように、必要な規準を学校薬剤師の猪奥先生に教えていただき換気しています。

窓やドアは20%開けておくこと



保健室に
網戸が！！



これで換気も防虫も
安心…



トンボも時々…

